



城ヶ丘



十日町小学校だより
令和6年9月 26日
No.7

つながりの中で

十日町小の学校教育の柱は「共生＝共に生きること」です。ふれあいの丘支援学校、発達支援センター「おひさま」と併設されていることにより、様々な姿でこの施設の中で育ち合っています。特に、ふれあいの丘の子どもたちと、日常の中で自然と関わり合い、互いを受け入れ合いながら過ごしている経験が、子どもたちの人間性の土台となっていくことがありがたいです。

そんな両校の子どもたちのつながりをより意識して、1・2年生の生活科、3～6年の総合的な学習の時間の中に、両校の交流活動を今年度は「ゆめのおかタイム」と名付けて位置付けました。もちろん、ふれあいの丘分校として十日町小旧校舎の中に同居した 22 年前(平成 14 年)から続いている交流です。その伝統を受け継ぎながら、新たな深まりも計画していきます。

＜ゆめのおかタイム 各学年の計画＞

学年	ふれあいの丘支援学校との交流活動
1年	校外学習～大地の芸術祭・めぐらんど、秋遊び、雪遊び
2年	よろしくねの会、町探検、収穫祭
3年	大地の芸術祭ワークショップ、校外学習～大地の芸術祭
4年	名刺交換会、大地の芸術祭ワークショップ、ふれあい七夕祭り、校外学習～新潟市、フェスティバル合同発表、ビッグフェスタ招待、ありがとうの会
5年	田起こし、田植え、稲刈り、スキルレクチャー(食器洗いの仕方を教わろう)
6年	宿泊体験学習交流会、スキルレクチャー(清掃の仕方を教わろう)、卒業プロジェクト

4年生は、総合的な学習の時間の年間テーマに「つながれ！虹の架け橋～城ヶ丘はゆめのおか～」を掲げて、年間を通じてふれあいの丘と交流しています。1学期から七夕祭りなど自分たちで企画しながら交流を続けています。10月19日(土)の城ヶ丘ふれあいフェスティバルの合同発表準備でも交流を重ねており、9月9日(月)には、ステージ画づくりにも声を掛け合いながら取り組みました。(右写真)

人と人がつながるために相手を尊重すること、声の掛け方や表情などを工夫して関わること等、子どもたちは「共に生きる」力を身に付けながら育っています。



○親子のつながりの中で

9月18日(水)の学習参観には大勢の保護者の皆様からおいでいただき、また、それに続くPTA 人材教養部主催「親心を育む会 松居和様講演会」にもご参加ありがとうございました。

講演の中で松居様は、子どもを可愛がることの大切さをお話くださいました。著書には「ママがいい！」(グッドブックス)がありますが、父親も祖父母も子どもを可愛がることによりいい人生が約束され、可愛がられた子どもは「世界は信じることができる」と知ることができるとのことでした。

私たち教職員も子どもたちが「人を信じること」ができるように、誠実にお子さんとのつながりをつくってまいります。ぜひご家庭でもお子さんを可愛がり、人とつながる力を育んでください。

◇親子メディアシート～ありがとうございました◇

※P＝保護者 C＝児童

夏休みの取組をありがとうございました。カードの記述を紹介します。

- ・メディアの時間は一人の時間を優先して家族の時間を大事にしないので控える努力が必要。(1年 P)
- ・子どもときちんと向き合い話を聴いてあげることで、メディアに依存することはなくなるのでは。(2年 P)
- ・ネット依存になると、体や心の健康をこわしてしまうこともあるから、ルールを守るのが大事。(3年 C)
- ・子どもに自制を求めることも大切だが、親自身も節度をもって使用することが重要と痛感。(4年 P)
- ・影響は、コミュニケーション不足、睡眠不足、行動異常、無気力等様々。親子で取り組む。(4年 P)
- ・ゲームをやりすぎると、授業や宿題ができなくなったり朝ご飯が食べられなくなったりすると初めて知りました。やりすぎないようにしていい生活を送りたいです。(5年 C)
- ・言葉に出して会話するのと、メッセージのやり取りは違い、誤解されることを理解してほしい。(6年 P)

◇親子で情報モラル動画を視聴してのカード記入をありがとうございました。この機会に考えていただいたことをご家庭で確認しながら、日々の生活の振り返りをお願いいたします。

☆入賞おめでとう！

< 郡市発明工夫模型展・生物標本展 >

【発明工夫の部】 十日町記者クラブ賞 3年「ひえひえおべんとうクロス」【県展に出品】

入選 6年「一石二鳥の皿洗いスポンジ」

【模型の部】 奨励賞 4年「思い出の清津峡トンネル」【県展に出品】

5年「自分の教室」【県展に出品】

5年「打上げ花火」【県展に出品】

入選 2年「グローブ」

3年「トロンボーンをつくってしらべてみた」

4年「夏のせいざのおきもの」

5年「モン・サン・ミシェル」

6年「寺の模型」

【標本の部】 入選 3年「石ひょう本」

4年「十日町市の植物標本」

【観察記録の部】 入選 1年「おしばなノート」

2年「おたまじゃくしのかんさつ」

< やまびこ努力賞 >

※郡市展覧会や他のコンクールに出品しない作品のうち、優れている自由課題作品に贈る校内の賞です。(R5年度創設)

1年「おけしょうどうぐ」(紙工作)

2年「十日町小学校」(模型)

「ロボットそうた」

3年「雲のけんきゅう2～雲をくらべる」

「江道にいるバツタ～夏～」

4年「昔と今の衣食住のちがい」

「ヘチマの観察」

5年「筆箱」(編み物)

「日本にある世界遺産について」

6年「リボン」(編み物)

「恐竜クイズ本」

「十日町織物の歴史」

「体の不思議発見」

※ 9月25日に行われた郡市親善陸上大会の結果は、次号に掲載します。

5年自然教室～気づき、考え、実行する～

9月12日(木)13日(金)と、5年生は、国立妙高青少年自然の家に出かけてきました。班で協力して課題を解決する妙高アドベンチャー、キャンドルサービス(キャンプファイヤーの代わり)とスタンプ、カレー作りなどを通して、協力と思いやりの大切さを強く感じて帰ってきました。半年後は最高学年となる5年生の今後の活躍に、この経験が生きることを期待します。



10月の主な予定



日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	火	郡市科学研究発表会(4名参加) ほうかご寺子屋塾②(5・6年希望者)	20	日	家読の日
2	水	4年&ふれあいの丘車椅子バスケ体験	21	月	振替休業日
3	木	全校集会(表彰)	22	火	ほうかご寺子屋塾⑤
8	火	拡大中学校区あいさつ運動(～9日) ころころりん ほうかご寺子屋塾③	23	水	マラソンタイムⅡ開始
10	木	学校諸経費振替日	24	木	2年校外学習(松代農舞台)
14	月	(祝)スポーツの日	25	金	みゆき学級校外学習(イオン十日町店)
15	火	ほうかご寺子屋塾④	29	火	砂利組合交通安全教室(2限)
17	木	フェスティバルリハーサル2～4限	30	水	ほうかご寺子屋塾⑥
19	土	城ヶ丘ふれあいフェスティバル	31	木	全校集会(講話・生活目標) 就学児健康診断(13:40～)